横浜市立 老松中学校　　令和　7　－　9　年度版　中期学校経営方針

学校教育目標

おいまつ
- 〇お　もいやりを大切にします（徳）
- 〇い　のちを大切にします（心・体）
- 〇ま　なびあいを大切にします（知）
- 〇つ　ながりを大切にします（公・開）

学校概要

創立　78　周年	学校長　三宅　一彦	副校長　佐野　亜紀子	2　学期制	一般学級：13	個別支援学級：4
児童生徒数：　457　人	主な関係校：　戸部小　一本松小　東小　本町小　みなとみらい本町小				

教育課程全体で育成を目指す資質・能力
〇主体的に学習に取り組む態度 〇学びを人生や社会に活かそうとする学びに向かう力

老松中ブロック	小中一貫教育推進ブロックにおける育成を目指す資質・能力を踏まえた「9年間で育てる子ども像」と具体的取組
戸部小学校 一本松小学校 東小学校 （本町小） （みなとみらい本町小）	**〇主体的に学習に取り組み、学びを人生や社会に活かそうとする子ども** **〇心身の健康と思いやりの心を大切にし、礼儀を重んじる子ども** **〇「全ての子どもの資質能力の向上」を目指した小中児童生徒・小中教職員の交流（公開授業、授業研究、各種研修会、学校行事等での交流の実施）** **〇「誰一人取り残さない教育の実現」を目指した児童支援専任・生徒指導専任を核とする情報共有**

中期取組目標

〇生徒一人ひとりの想いを大切にしながら、主体性・自己の生き方に迫る個の育成を目指した学習指導の実現
〇進んで自分の意見を発信することができるコミュニケーション力と学習意欲の向上を目指す授業を実施
〇人権教育を基盤とした教育活動の実践による、生徒の自己有用感の育成
〇体力・運動能力調査等のデータを活用し、主体的に、体力向上と心身の健康の実現を目指す、健康教育・食育の推進
〇自己理解と他者理解を通じ社会的自立を目指す生徒を育むキャリア教育の推進
〇誰一人取り残さない、生徒の心情に寄り添った、組織的で丁寧な指導・支援の徹底

重点取組分野		具体的取組
知	学習指導	①主体的な学びの推進と生徒一人ひとりの個性を活かせる授業づくり ②主体的に学習に取り組む態度を育成するためのICTの積極的・効果的な活用
担当	学習指導部・情報担当	
徳	人権教育・道徳教育	①生徒・教職員の人権意識・人権感覚の更なる向上 ②多様性・個々の思いや特性を尊重する生徒を育成する人権教育・道徳教育の実践
担当	人権担当・学習指導部	
体	食育・健康教育	①主体的な体力向上を目指した、持続可能な体育行事の実施とデータを活用した保健体育科の授業改善 ②健康な心身構築を目指し、給食や各教科での食育、学校保健委員会の取り組み、歯科保健指導、薬物乱用防止教室等の保健教育を実施
担当	保健指導部・保健体育科	
公開	キャリア教育	①生徒一人ひとりが主体となって自己理解と他者理解を通じ社会的自立を目指すキャリア教育の推進 ②生徒が自分と向き合い、自分の生き方に迫り、かつ主体的に取り組む学習活動の展開
担当	特活指導部・進路担当	
いじめへの対応		①いじめを許さない学校風土づくり、いじめ防止対策委員会を軸にしたチームによる対応・支援の推進 ②SC・SSWの活用と連携 ③生徒の想いに寄り添った様々な人権学習・国際理解学習の実践
担当	生徒指導部・人権担当	
人材育成・組織運営（働き方）		①校内OJT及び各ステージ研修を中心に老松メンターを含めた教師力・学校力の向上 ②持続可能な教育活動・学校行事の実現、ICTの充実・推進、調和の取れた働き方の実現（教職員の心と体の健康） ③全ての教職員が強み弱みを共有し、個々に持ち味を発揮し輝ける組織マネジメント
担当	総務部・地域連携担当	
地域学校協働活動		①地域学校協働本部を核とした、各種学校行事・学習活動への教育支援ボランティアの導入の推進 ②学校運営協議会委員による、各種学校行事・学習活動の視察と教育活動評価の実施 ③地域の材を活かした学校教育活動の充実及び生徒の地域行事への積極的参加の促進
担当	総務部	
生徒指導		①定期的及び機会を捉えた教育相談・YPアセスメントを活用した生徒の状況とニーズの把握と生徒理解の推進 ②眼前の生徒・保護者に向き合い、その心情にしっかりと寄り添った支援・指導の実施 ③生徒の自己伸長を促すために、生徒会活動による生徒の意見を重視したより主体的な取組の推進
担当	生徒指導部・特活指導部・人権担当	